



森づくりサポーターニユース

平成31年(2019年) 3月30日号

びわこ地球市民の森(森づくりセンター)

〒524-0102 守山市水保町2727 TEL 077-585-6333 FAX 077-585-6312
 e-MAIL biwakoo@mori dukuri.info URL http://www.mori dukuri.info

春から初夏(4～6月)の森(4)

3月の目前で、やっと昨秋の台風21号で倒れた木々を整理しました。今年の桜の開花予想では、例年より5日ほど早く、彦根もニユース発行とほぼ同時の3月28日に咲くようです。先日から園内でヒバが囁いている声を聴きます。ウグイスが先と思っていたのですが、この時期のヒバは恋の相手を探るか、取り合うために囁いているのでしょうか。

さて3月に入り、里の森ゾーンの遊具のある芝生広場(冒険の森)から西側の森へ、水路を渡る沢渡り石(沢飛び石)を据え付けました。以前から子供たちが森に行きやすくなればと考えていたので、活用が楽しみです。また、同じ里の森ゾーンに2か所に分けて12基ほど健康遊具が設置されます。主に大人対象ですが、すぐに使っていただけです。さらにふるさとゾーンでは、河畔林の竹林の中程を横切る園路を造っています。水路近くの新しい四阿^{あずまや}あたりから階段で上がり、窓木^{まどぎ}のある西側の園路に繋がりますので、大いに散策に利用してください。



四阿近くから階段ができます

台風21号の被害木は、河畔林として残っていた大木、公園樹として植えた成木、植えていただいた苗木が大きくなったものを合わせ、約100本にも上りました。ふるさとゾーンの河畔林では、根元径が80cm程の木々が折れたり、根こそぎ倒れていました。竹林内のクサソテツ(コゴミ)の群落は、整理する重機で踏まれてしまい残念な状態になりました。ふれあい池近くの白梅は、太い幹がボキッと折れましたが、幸いにも根元の方にきれいな白い花をつけてくれました。



コゴミの群落がありました



折れた梅の木

大エノキから北へ陸橋を越えてふれあいゾーンに入った「ふれあいウオーク」のコースでは、ムベやアケビ、サネカズラなどのつる植物が伸びてきました。そろそろ近くの木々につるがしつかりと伝っていくように、添木やシュロ縄で誘引しようと思っています。春から初夏の森は、ウメやシソギョウなどの白や黄色の花、アジサイなどの赤や青色の花など色とりどりの花で賑わいます。森は台風の傷手も何もなかったように青葉若葉をつけることでしょう。



つるの伸びたムベ



ウメの開花